

祭 事 暦

2月 1日 午前 8時 祭 次 祭
 月 次 祭
 2月 3日 午前 11時・午後 2時 祭 分 祭
 節 分 祭
 2月 11日 午前 10時 祭 元 祭
 紀 元 祭
 2月 17日 午前 10時 祈年祭(田打舞神事)
 2月 20日 午前 8時30分 祭 次 祭
 月 次 祭



相模

発行所
 寒川神社社務所

〒253-0195
 神奈川県
 高座郡寒川町宮山3916
 電話 代表0467(75)0004

編集者 前島 正
 印刷所 樹さんこうどう




鎮守の森

二月(如月)を迎え、当神社もようやく正月の気分も薄れ一息つく時期となりました。日々ご社頭にてご奉仕させて頂いておりますが、参拝者の皆様から社にお参りする態度や気持などには深い感銘を感じる日々を送らせて頂いております。東北地方を襲った大地震に際しては、日本をはじめ諸外国の方々より多くの励ましとお見舞いがありました。当神社では、現在も募金活動を行っており、参拝者の皆様より多額の寄付を頂いております。外国の方々から見ると日本の素晴らしさが良く分かるようで、あの混乱時でも自分勝手な行動をすることもなく整然と列を作っております。また、日本の各地の町は清潔で犬の散歩でも道路を汚すこともなく、誰に注意される事もなく自分で片付けをする等の習慣が身につけており、ブラジルで行われたサッカーの大会でも日本の試合終了後はサポーター達がゴミを拾っていた姿が新聞紙上で扱われておりました。個人主義という考えは日本人には向いていないのかも知れませんが、狭い日本では他の風習や文化を取り入れて共同で新しい形の文化を作り上げて行く姿が長い歴史の中で自然に培われているのかも知れませんが「自分だけが良ければ良い、他人の事はどうでも良い。」という考え方は正しくないと子供の頃から親に諭されていたはずですが、今月の祭典は、節分祭紀元祭、祈年祭が斎行されます。節分祭は季節の変わる時を表し立春の先日のことで、古来この夜を年越しと言って民間では門戸にヒイラギの枝にイワシの頭を付けたのを刺し、日暮れに豆まきを行ないました。紀元祭は、わが国では神武天皇が即位された年を元年として、これを皇紀とし、今年が皇紀二六七五年です。祈年祭は、この年の一年が無事平穏であり災害の無き、農耕をはじめ各業務の繁栄を祈るお祭りです。新しき年を家族で祝い、繁栄に満ち満ちた一年であることを願うために是非とも「八方除」の御祈願をおうけになりますようお願い申し上げます。(白岩修治)



清新なる神気、四方に漲る新年を迎え、本年も寒川大明神の広大無辺なる八方除の御神徳を仰ぐ大勢の参拝者で境内は賑わいました。
 神門には、お参りされる方々の禍いを被うと共に、智恵と勇気をもって困難に立ち向かい、幸多き一年を過ごされるよう祈念された、「八岐大蛇退治」が色鮮やかに飾られ、訪れる参拝者の目を楽しませました。

この様子は、テレビ神奈川でも生中継されカウントダウンによりねぶたに明かりが灯された直後の熱気と、歓声に包まれる姿が大きく映し出されました。



獅子舞の奉納

一日 八方除祭
元旦祈禱祭
歳旦祭
 午前零時、新年の幕が開けると、八方除の更なる御神威の発揚を祈る「八方除祭」続いて「元旦祈禱祭」が斎行されました。
 また、午前六時には、元旦を祝い、皇室国家の御安泰と氏子崇敬者の繁栄を祈念する「歳旦祭」が本殿末社を始め兼務社で斎行されました。

二日 追儺祭
 午後八時、境内の明かりをすべて消した浄暗の中追儺神事が古式に則り、厳粛に斎行されました。
 副士長より、兜・太刀・金木・弓矢を拝戴した奉仕者は、拝殿にて追儺板を威勢よく打ち鳴らし、「難波の小池」と声高に唱えながら本殿を三周し邪気災厄を追い払いました。
 祭典終了後は、神前に供えられた弓矢が、魔除けのお守りとして参拝者に頒けられました。



▶ 神前に供えられた
 兜・太刀・金木・弓矢

三日 元始祭
 年の始めに当り、皇位の大本と由来を祝した祭典が宮中において行われます。当神社でも皇位の元始を壽ぎ、厳粛に祭典を斎行し皇室の弥栄と国家国民の繁栄が祈念されました。

八日 武佐弓祭
 内庭斎場にて禰宜二名が大的に矢を射る「武佐弓神事」が行われ、本年の吉凶が占われました。
 神事終了後には、大的の両脇に付した麻が、安産や建築の御守としてご参拝の皆様頒けられました。



今日の祭事

節分祭

二月三日 午前十一時
午後二時

本年の邪気・災厄を祓う祭典が、節分の日に行われ設けられた特設櫓から、年男年女により福豆が撒かれます。

福物を得ようと大勢の参拝者が訪れます。



紀元祭

二月十一日 午前十時
日本国の建国をしのび皇室国家の弥栄と国民・氏

子崇敬者の安泰を祈る紀元祭が、大和橿原宮で第一代天皇として神武天皇が即位なされたとされるこの日に斎行されます。

また当日は、神社に功績のある方々を顕彰致します

祈年祭

二月十七日 午前十時

この祭典は「としごいのまつり」とも云われ、五穀豊穡と産業の振興が祈念されます。

秋に収穫を感謝して行われる新嘗祭と共に、最も重要な祭典とされています。当日は社人と神職により稲作の所作を模した特殊神事「田打舞神事」が御神前に奉納され、今年の豊作を予祝致します。



迎春神話ねぶた 八岐大蛇退治

奉灯協賛者芳名

- 東映無線線(株) 東映通信工業(株)
- (有)東映マンション (有)政水産(株)
- 横浜貨物総合(株) 大塚美容形成外科
- 柴崎徹・久恵 (有)ミッツ企画
- 日本ロードマーク(株) 磯嶋孝司・間野隆司
- 森川栄介 (株)竹中工務店
- 柏川昌和 (有)タナカ・ハウジング
- 愛児レディースクリニック
- (株)長谷川製作所 (有)及川工業
- (有)今井紙 (株)阿部
- (株)北岡本 (株)晃和ディスプレイ
- (有)喜久屋酒 (株)横田房子・美子
- (株)豊榮金 (株)阿部和彦
- 入澤一三・中島啓介 前田隆一・松本学
- (敬称略・順不同)

今月の木札

◀如月



月次祭にご参列された方々にお頒けする木札です

今年元日に雪が舞い散った。元日に降る雪は古来より豊作を予祝する目出度い象徴とされ、瑞花(ずいか)という別称で呼ばれる。希望に満ちた春を迎え、着実に歩んで参りたい

歳末助け合い募金

寒川町へ寄付

全国で実施されており「歳末助け合い運動」の助成にと、神社境内、寒川病院、神恵苑、参集殿の四ヶ所に募金箱を設置し、皆様にご協力をお願いしたところ、二〇五、二三八円のお志しが寄せられ、十二月二十六日に寒川町へ納めさせて頂きましたのでご報告申し上げます。

温かいお気持ちを寄せて頂きました皆様には、誌上より厚く御礼を申し上げます。



年末年始 神勤奉仕を終えて

年末年始にかけて大勢の学生の方々にご奉仕頂き、恙無くご参拝の皆様をお迎えすることが出来ました。助勤者より寄せられた感想の一部をご紹介します。

國學院大學 神道學専攻科

加藤 芳朗



初めてご奉仕させて頂いたのはもう十年程前となります。その際は神札の郵送を担当させて頂きましたが本年はより神様に近い御本殿での奉仕に、身が引き締まる思いが致しました。寒川神社は私が小さな頃より教化に触れてきた場所であり、また父が三十年以上奉仕させて頂いた所でもあります。これからこの地にて神職としてご奉仕できる事に喜びを感じると共に父の背中を追いかけるべく日々、精進を重ねて参りたいと改めて思いました。最後にになりましたが、ご

指導下さいました神職、職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

國學院大學

植松 敏光 四年



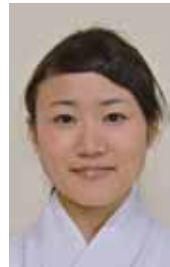
私は、昨年の年末から年明けにかけて、約二週間ほど寒川神社にてご奉仕させて頂きました。

参拝やご祈祷に来られる多くの方々や、御神前で祈られている姿を見るにつれ神社というものの在り方やそこで奉仕する神職がどのような心構えで奉仕すべきであるのかなど、深く考える事が出来ました。今回のご奉仕で得られた貴重な経験を今後神明奉仕

する身として生かせるよう日々の努力を惜しまず頑張りたいと思います。最後になりましたが、至らない点が多い私に時間を割いて頂き、ご指導下さいました職員の皆様にご心より御礼申し上げます。

首都大学東京

橋本 有美 一年



この度、年末年始働きたい、巫女さんの経験がしたいと思ひ、応募したところ願いが叶い、一ヶ月に亘り御奉仕させて頂きました



全てが新鮮で、職員の方々に様々な知識や方法を教わりながらの奉仕でした。担当部署は誘導で、主に

ご祈祷にお越し下さった参拝の皆様にお茶等を振舞う仕事で、ごんな仕事もあるんだ！というのが率直な感想でした。

参拝に来られた方と直接関わる事は少なかつたですが、寒い中お待ち頂いた方に、少しでもお寛ぎ頂きたいと陰ながらご奉仕できる事に、とても「やりがい」を感じました。

最後に、多大な迷惑をお掛けしたにも拘わらず親切にご指導して下さいました職員の皆様にご心より感謝申し上げます。

専修大学

浦田 愛美 三年



祭儀部での御奉仕内容は主にご祈祷に来られた方に御神札をお渡しする事でした。当初は、神社独自の言



葉遣いや対応に、戸惑う事が多くありましたが、神社の事を勉強させて頂き、少しずつ理解し、経験を重ねるにつれ、参拝の方が清々しくお参りをされ、お帰りの様子を接する余裕が出てきました。

今年で三回目のご奉仕になります。毎年に新しい事を学ばせて頂き、貴重な時間を過ごさせて頂きました。また参拝者と接するにつれ、神社を大切に思う気持ち、家族を愛し、職業に誇りを持つ事にも繋がるという事を感じました。最後に、言葉遣いや礼儀作法などを指導頂きました職員の方々に厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

駒沢女子大学

田中 聡子 一年



寒川神社でご奉仕させて頂くのも、今年で三回目となりますが、毎回白衣・赤い袴に身をつつむと、自然と背筋が伸びるような気がいたします。

参拝者の方々と接する機会が多い授与所では、毎年多くの事を体験し、学ばせて頂いています。

これからも精進し、理解に努め、参拝に來られた方の気持ちにより添い、お願い事に相応しい授与品をより多くの方々にお示しお頒けできるよう、奉仕させて頂きます。

最後になりましたが、職員の皆様から親切丁寧なご指導を頂き、貴重な経験を楽しくさせて頂きましたことを心より御礼申し上げます。



◆ 兼務社だより

菅谷神社古札焼納祭齋行

寒川町岡田に鎮座する菅谷神社では、一月十四日午後三時より古札焼納祭が斎行されました。

境内に山と積まれた古神札や正月飾り等に御守護を感謝する神事の後、御本殿で鑽り出した忌火を用いてお焚き上げられました。

当日は大勢の氏子の皆様で賑わい、それぞれ色鮮やかな手作りの団子を持ち寄り忌火で焼き、今年一年の

無病息災・開運招福を祈念して行いました。



神蔵山神苑

行事案内

三月一日(日)より開苑

春の息吹を感じる神苑で大神さまのご神縁を深めましょう

毎月一日は茶室直心庵にてお茶席あり

- ◇ 午前十時三十分 一席
- ◇ 午後一時三十分 一席

一席八名まで先着順

【祇園枝垂れ桜】



※入苑券を持参の上ご来苑下さい

神前結婚式ご案内会

年に2回のビックな大イベント! 衣裳の数は通常の3倍以上! 和装洋装どちらも相談可能。

2.21 土曜日 10:00~17:00

レストランチケットプレゼント

- 10:00~ 衣裳・美容体験 (記念写真プレゼント)
- 10:30~ 雅楽生演奏
- 11:00~ 挙式セミナー
- 11:20~ 奉告の儀 (記念写真プレゼント)
- 12:00~ 模擬挙式
- 12:40~ 模擬披露宴
- 各種相談コーナー
- 人力車無料試乗体験
- カラーコーディネイト展示

要事前予約

◆都合により催し方が変更する場合がございます。ご了承ください。

貸衣裳ご案内

日時 2月1日(日)~ 9:00~16:00

◎卒業式衣裳ご相談会 小振袖・袴の衣裳相談受け賜り

日時 2月14日(土)~2月22日(日) 9:00~16:00

◎列席衣裳ご相談・予約会 黒留袖・モーニング他、ご列席者の衣裳相談受け賜り

場所 寒川神社 参集殿 3階衣裳室

※衣裳試着は予約制となっております。事前にご予約をお願い致します。 ※毎週火曜日定休日

◎美容着付 写真撮影 予約受け賜り中 卒業式・入学式・入園式など

寒川神社参集殿 ご予約・お問い合わせは ☎0467-75-5555

◆青少年活動だより



寒川神社少年館

恒例の正月行事

◆初釜

十九日茶道講座では初釜

冬休みの間それぞれに正月を過ごした館生も、八日元気に登館し、少年館の始業式に臨みました。全員揃って神社を参拝して「御神供」のお年玉を頂き、本年の活動を始めました。

◆書初め

本年初めての講座、書道講座で「書初め」を行いました。大きな条幅紙に力強く書き上げた作品をホールに展示して鑑賞しました。



館生の書き上げた作品

が行われ、気持ちも新たに稽古に臨み丁寧にお茶を点てておりました。床の間には、書道講座中島先生の「花雨」の軸が掛けられ、席に彩りを添えました。

◆百人一首

心の教育講座では、新春行事「百人一首」大会を二十二日に行いました。これまでに二回ほど練習を重ね「いざ本番」。低学年と高学年に分かれて熱戦が繰り広げられ、館内には終始和やかな声が響き、たくさん札を取った館生には表彰状と記念品が贈られ、楽しい講座となりました。



B.S. 寒川第二団

鏡開き

一月十八日恒例の鏡開きを行いました。

正月期間中、御神前にお供えされた鏡餅を「おさがり」として頂戴し、神社の杜で共に活動するガールスカウトを招待し、一緒にお汁粉として頂く寒川二団の活動始めの行事です。

リーダー達が事前に苦勞して割った餅をご父兄に汁粉にして頂き、今年一年の無病息災を願って美味しくいただきました。

今回は「神道章」を取得した加藤祥多ベンチャースカウトへの章の伝達式も併せて行われました。



嶽東会会長

矢田部正巳氏ご逝去

一月十日三嶋大社宮司矢田部正巳様のご逝去にあられました。

矢田部宮司様は昭和四十四年から五十七年迄寒川神社に在任され、四十九年から権宮司として御奉仕を頂きました。



寒川神社在任中の故 矢田部宮司 (昭和56年頃 撮影)

三嶋大社宮司に御転任の後、寒川神社旧職員組織である嶽東会の会長をお勤め頂きました。更には神社本庁総長に推され、全国の神社界の指導

者としてご活躍になられました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

人事

◆新採用

△寒川病院▽

看護師

鈴木まゆみ

田中佐百合

岩崎あゆみ

寒川病院勤務を命ずる

平成二十七年二月一日

△神恵苑▽

看護師

小林 和歌

介護福祉士

根本 恵太

神恵苑勤務を命ずる

平成二十七年二月一日

◆退職

△神恵苑▽

介護福祉士

久志本かとり

願いに依り職を免ずる

平成二十七年一月三十一日

訃報

功勞表彰受彰者で、永年國府祭神輿神幸の御旅所をご提供頂いた古矢親治様が、一月二十日に逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

寒川病院だより

☎0467(75)6680 寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com



整形外科 城倉医師よりご挨拶



(宗)寒川神社 寒川病院
整形外科医長
城倉 雅次

はじめまして。寒川病院整形外科の城倉雅次と申します。7月より常勤で赴任しています。今後ともよろしくお願いいたします。

実は、6月初めまで、「国境なき医師団(MSF)」の派遣医師としてアフガニスタンに行っていました。北部タジキスタン国境近く、クンドウスという街でMSFが運営している外傷センターで、3月末から整形外科医として2ヶ月間手術治療にあたりていました。「国境なき医師団」では、他にナイジェリアとスリランカでも計7ヶ月、外傷治療に従事しました。日本のNGO「ジャパハート」でも、カンボジアの短期手術ミッションに2回参加し、主に子供の手の先天異常の治療にあたりました。

ご想像がつくと思いますが、私が専門とするのは手と外傷治療です。あらゆる骨折治療はもちろん、骨以外に皮膚・筋腱・神経・血管までもが損傷された複雑な症例の治療を特に専門にしています。中でも、手・上肢の重度外傷の治療には長年関わってきています。海外では、日本では絶対経験できないような難しい症例も多く手掛けました。それなりに、他の手の専門医には無い治療オプションも持っているのではないかと考えています。

手や指を怪我された方は、単純な切り傷から、神経・腱が切れて専門の治療が必要な場合まで、どうぞ遠慮なく来院ください。工場災害や農作業中の事故のように指の切断や手・上肢の挫滅といった重度なものでも、時間が許す限り対応させていただきます。治療は困難ですが

患者さんにとっては一生を左右する外傷なので、全力で治療にあたらせていただきたるべく、相談しながら再建手術を計画させていただきます。

無くなった指を足の趾で創る手術や、皮膚・骨の欠損を体の他の部位からの移植で治す手術など、顕微鏡を用いて行う再建手術も多く経験しています。腱を移行して機能を再建する手術の経験もいろいろあります。一時形成外科にもいたので、皮弁手術や植皮術、難治性の褥瘡の手術経験も多々あります。また、整形外科とは直接関係ありませんが、上記のように顕微鏡手術に習熟していますので、四肢のリンパ浮腫の患者さんにも、リンパ管と細静脈を顕微鏡下に吻合することで浮腫の改善をはかる治療法を提案することができます。

昔の怪我で体の一部を失ったまま不自由を感じられておられる方は、ぜひ一度ご相談にお越しください。手や上肢の大怪我のあとの後遺障害の中にも、まだ良くてできる可能性が有るものもあります。あきらめずに、ご相談下さい。

もちろん、整形外科でするので、脊椎疾患や股関節や膝の変形性関節症といった一般整形外科疾患も、保存的治療で改善が無ければ手術的治療を行います。現在、医師の移動に伴う外来の混雑はかなり緩和されていますが、日によって新患患者さんは長い待ち時間を強いられており、ご迷惑をおかけしています。徐々に体制を改善し診療がスムーズに行くように努力していきますので、よろしくお願ひいたします。

城倉医師診療日

	月	火	水	木	金	土
午前		(受付11:00迄)				(1・3・5週のみ)
午後						

医療講演会のご案内

とき 2月27日(金)
午後2時~3時

ところ 寒川神社 参集殿

内容 「最近の高血圧治療
について」

医師 病院長
鳴海裕之

入場無料 申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680
寒川病院

伊勢神宮・伊奈波神社 参拝旅行のご案内

◎期 日：平成27年3月8日(日)~10日(火)
◎募集人員：120名(定員になり次第締め切ります。) バス3台
◎参加費：47,000円 交通費・宿泊代・食事代・傷害保険料
伊勢神宮御神楽料等一切含まず。

日次	日(曜)	行	程	宿泊地
1	3/8 (日)	6:30出発 各地より	8:30出発 寒川神社——浜松市内(昼食)—— 伊勢神宮外宮(自由参拝)・神宮美術館	【鳥羽】 戸田屋
2	3/9 (月)	7:30出発 鳥羽	伊勢神宮・内宮【正式参拝】おかげ横丁(昼食・買物) ——伊奈波神社【正式参拝】——	【下呂温泉】 水明館
3	3/10 (火)	8:15出発 下呂温泉	19:00頃到着 明治村(見学・昼食)——焼津さかなセンター(買物) ——寒川神社——各地へ	

◎お申込み・お問合わせは 寒川神社 0467(75)0004へ

冬川俳壇

母と子の重なる笑顔初鏡
 風花や里に消えゆくわらべ唄
 初東風や雀輪となり帯となる
 母ほどの母にはなれず年用意
 六地藏被る揃いの毛糸帽
 風花や空を見上げる露天商
 春菊の香りのたかき今朝の膳
 納屋の前相手のほしい日向ぼこ
 妻入院独り茶の間の隙間風
 変りなき事へ乾杯年忘れ
 死んだふりいつまでつづく冬の蠅
 着ぶくれて女であるを忘れけり
 家も古り人も古りたり隙間風
 着ぶくれて脱ぐを待つてる若き医師
 初春や毎日見ても飽きぬ富士
 食へ放題喋り笑ひて女正月
 ひび割れし供えの餅や蔵開き
 駅伝の選手待つ間の日向ぼこ
 忘年会すすめ上手に下戸も酔い
 成人の日孫三人目の晴姿
 落ちたのは櫓の音が七日の夜



- 金子 つぢ
- 飛石 樺花
- 宮入 つる
- 根岸 君子
- 倉谷 節子
- 菅沼うめの
- 露木てる子
- 皆川志んこ
- 吉岡 徜徉
- 竹村真砂美
- 芹澤 徳光
- 山本 朝子
- 菅沼 保幸
- 松本美智子
- 原野 楽天
- 岩田美代子
- 浦野 房子
- 松村 信篤
- 三輪 恭子
- 伊藤 公一
- 四ツ車梢月

二月 手水舎奉揚

明治天皇御製

ちはやふる 神の御代より うけつぎし
 國をおろそかに 守るべしやは

相模詠草

夫と共に紅葉巡りの旅に出る京都の寺を十一巡る
 多摩御陵玉砂利ふみしめ歩を運ぶ清し心に姿勢を正す
 菊香る今日の佳き日に野ばら会五十五周年祝いて喜ぶ
 今年またフジバカマの季巡り来て仏にすつきり一もとを添う
 尾花ゆらす風さわやかな草原にのんびり草食む牛の親子よ
 うれしきは賞を頂き一番に仏壇に上げ夫に報告
 御嶽の噴火の灰に似る雲の浮く空の果魂は還らず
 あでやかな春の花にも勝るとも桜もみじの赤黄に染まる
 穏やかに日々過ごしたしと思ふ吾は本読み・音楽・散歩も楽しむ
 山櫻もみじする葉の朝日浴び燃え立つ紅青空に映ゆ
 行く先は昭和公園山もみじ目もあざやかに真つ赤に染まる
 霜月を迷い咲きせし芍薬の 一花を夫の霊前に供う
 友からの種まき育てた葉ボタンの日に日に色こく冬の花なり
 可憐さを互いに競い合う小菊赤・白・黄色白い花好き
 落葉揮く手を休めては鮮やかな紅き一葉を選びておりぬ
 くれなゐに堅く鋭りし冬薔薇の蒼一つが天に何へり
 正月の客去りし夜の静けさにストロップの湯のしんと鳴る



- 山口 幸子
- 山根喜美代
- 龜山 文子
- 安藤 慧
- 川島恵美子
- 天利 春枝
- 平澤まさえ
- 稲垣 武子
- 吉田 幸子
- 宮治友美枝
- 徳江 道子
- 宇田川時子
- 土屋トミ子
- 浜田 寿子
- 岡元 芳子
- 杉本 照世
- 瀧本三重子

表紙写真説明

五穀豊穡を願い舞われる
 田打舞神事、白耐の一幕

編集後記

パソコンの文字の変換は、日頃多く使用する言語を優先的

に候補にすると聞いた。
 私の場合、感動や感謝の言葉
 を変換しても中々該当せず
 自分の至らなさを痛感した